

令和4年度第11回東区協議会 次 第

日時：令和5年3月24日（金）午後1時30分から

会場：東区役所 3階 31・32 会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 議事

（1）報告事項について

令和5年度東区役所費の当初予算案及び主要事業の概要について 【東区・区振興課】

（2）地域課題について

4 連絡事項

（1）各課からの連絡

（2）次回以降の開催予定

4月の開催予定 令和5年4月19日（水）午後1時30分から

会場：東区役所 3階 31・32 会議室

5月の開催予定 令和5年5月24日（水）午後1時30分から

会場：東区役所 3階 31・32 会議室

5 委員からの発信

6 退任にあたって一言

7 閉会

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input type="checkbox"/> 協議事項 <input checked="" type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	令和5年度東区役所費の当初予算案及び主要事業の概要について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>令和5年度浜松市予算編成における東区役所費に関しては、9月開催の区協議会にて諮問を行い、10月開催の区協議会において答申を得た。</p>				
対象の区協議会	東区協議会				
内 容	<p>令和5年度東区役所費の当初予算及び主要事業の概要について報告するもの。</p> <p>詳細は別紙のとおり。</p>				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)					
担当課	東区・区振興課	担当者	石田 麻奈美	電話	424-0115

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

令和5年度 東区役所費 予算の概要

東区役所

(単位：千円)

	R5年度当初 予算額A	R4年度当初 予算額B	増減 (A-B)	内 容
東区役所費	225,729	197,865	27,864	
人件費（附属機関の委員等）	2,131	2,101	30	区協議会委員報酬
人件費（会計年度任用職員）	10	10	0	協働センターにおける職員不在時の施設利用許可業務に対応するため、施設の管理運営業務に従事するシルバー人材センターの会員を会計年度任用職員（利用許可業務に従事する時間に限り）として任用し、認可業務を行わせるもの。
区管理運営事業	60,996	50,877	10,119	庁舎、公用車の維持管理経費ほか
協働センター管理運営事業	61,785	47,655	14,130	天竜協働センターほか4館の維持管理経費
区協議会運営事業	531	334	197	区協議会に係る事務経費
地域力向上事業	10,262	8,466	1,796	・市民提案による住みよい地域づくり助成事業 ・区民活動・文化振興事業 ・区課題解決事業
行政連絡文書配布事業	50,459	49,752	707	行政文書の配布に係る経費
自治会振興事業	29,152	33,603	△ 4,451	・自治会集会所整備費助成事業 ・防犯灯設置維持管理費助成事業
俳句の里づくり事業	3,895	3,895	0	十湖賞俳句大会や小中高校俳句講座開催等の経費
中野町煙火大会開催事業(負担金)	1,172	1,172	0	中野町煙火大会の警備及び環境保全に係る負担金
(新規)区再編準備事業	5,336		5,336	東区役所の区再編準備に要する経費

令和5年度地域力向上事業 当初予算額と令和4年度当初予算額 比較一覧

単位：千円

【助成事業】

	R5年度当初 予算額A	R4年度当初 予算額B	増減 (A-B)
市民協働による住みよい地域づくり助成事業(補助金)	3,000	2,000	1,000

【区民活動・文化振興事業】

事業名	R5年度当初 予算額A	R4年度当初 予算額B	増減 (A-B)
1 【継続】『東区・家康公ゆかりの里』推進事業	995	906	89
2 【継続】アグレミーナ浜松とのふれあい交流事業	286	275	11
3 【継続】地域住民参加型演劇開催事業	1,000	835	165
4 【継続】東区地域福祉講演会	430	430	0
5 【継続】東区大型商業施設との連携事業 おじいちゃんおばあちゃんのための作品展	180	180	0
6 【継続】東区大型商業施設との連携事業 高齢者いきいきフェアin東区	549	549	0
計	3,440	3,175	265

【区課題解決事業】

事業名	R5年度当初 予算額A	R4年度当初 予算額B	増減 (A-B)
7 【継続】東区 交通安全声かけ運動	788	788	0
8 【継続】スタントマンの実演による 交通安全自転車教室	940	940	0
9 【継続】公用車を活用した 東区交通事故ワースト1脱出作戦	178	178	0
10 【継続】高齢者交通安全講習会開催事業	175	175	0
11 【継続】東区交通安全リーフレット等作成事業	235	224	11
12 【継続】東区健康づくり応援事業	199	153	46
13 【臨時】東区防災リーフレット作成事業	127	0	127
14 【臨時】東区地域防災講演会事業	430	0	430
参考 第2種協働センターを核とした地域課題解決事業 (市民協働・地域政策課からの配当予算)	750	750	0
終了 【臨時】東区3大ワースト改善事業	0	83	△ 83
計	3,822	3,291	531

合計 **10,262** 8,466 1,796

令和5年度 東区主要事業の概要

東区役所

計画名・事業名	内 容	事業費 (単位：千円)	記者発表資料 該当ページ
地方自治・都市経営			
市民部 市民協働・地域政策課			
① (新規) 新区協議会等研修会開催事業	区再編に伴う新体制(区協議会・地区コミュニティ協議会)の役割等について、理解を深める。	414	27
文化・生涯学習			
市民部 スポーツ振興課			
② 浜松アリーナ改修・リニューアル構想検討事業	浜松アリーナの大規模改修と、社会ニーズの変化に対応した浜松アリーナのあり方を検討する。	274,530	55
子育て・教育			
こども家庭部 子育て支援課			
③ (新規) ヤングケアラー支援推進事業	ヤングケアラーの認知度向上、ヤングケアラー支援体制の整備。 1 市民・専門職向け研修の実施 2 家庭へのヘルパー派遣 3 通院時の通訳派遣 4 ヤングケアラー・コーディネーターを1人配置	7,465	81
④ (新規) こども家庭センター設置事業	家庭児童相談室(社会福祉課)と子育て世代包括支援センター(健康づくり課)を隣接させた「こども家庭センター」を各区・行政センターに設置し、ワンストップで包括的な相談支援を行う。	30,020	82

※計画名・事業名に記載されている金額は、浜松市全体を対象とした予算額です。

計画名・事業名	内 容	事業費 (単位：千円)	記者発表資料 該当ページ
健康・福祉			
健康福祉部 健康増進課／ウエルネス推進事業本部			
⑤ (新規) 浜松ウエルネスプロジェクト事業	<p>官民連携による市民の疾病・介護予防や健康づくりとウエルネス・ヘルスケア産業の振興等を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 官民・民間連携によるヘルスケア事業の推進 2 地域企業の健康経営の推進 3 ヘルスケアサービス等の創出 4 地域の官民連携体制の強化 5 官民連携社会実証事業への参加・協力 6 事業報告・活動報告 <p>※浜松市公式ヘルスケアアプリ「はままつ健幸クラブ」など</p>	15,581	40
環境・エネルギー			
環境部 ごみ減量推進課			
⑥ ごみ減量推進事業一覧	<p>既存事業の継続、事業の拡充や新規実証事業などに取り組み、排出されるごみの減量を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (拡充) 生ごみ堆肥化容器配布事業 ・ 家庭用生ごみ処理機購入費補助事業 ・ 資源物集団回収団体活動促進事業 ・ (拡充) みどりのリサイクル推進事業 (一部実証事業) ・ 雑がみ分別袋配布事業 ・ こどもモッタイナイ大作戦事業 ・ (新規) 事業系一般廃棄物対策事業 ・ (新規) 古紙拠点回収実証実験 ・ (新規) 木製家具類のリサイクル実証実験 	106,837	114

※計画名・事業名に記載されている金額は、浜松市全体を対象とした予算額です。

計画名・事業名	内 容	事業費 (単位：千円)	記者発表資料 該当ページ
安全・安心・快適			
市民部 市民生活課／デジタル・スマートシティ推進部 情報システム課			
⑦ (新規)らくらく窓口証明書交付サービス 導入事業	<p>コンビニに設置している交付サービス機を区役所に導入し、マイナンバーカードを所持した市民にコンビニ交付を体験してもらうことで、コンビニ交付の利便性と行動変容を促進し、証明書発行窓口の混雑解消を図る。</p> <p>導入場所：各区役所区民生活課 導入時期：令和5年10月</p>	6,117	62
土木部 道路企画課			
⑧ 交通事故ワースト1脱出事業	<p>事故データに基づく交差点事故削減効果の高い対策、通学路等の生活道路の安全確保や交通事故の危険性が高い交差点における事故削減を実施し、交通事故ワースト1からの脱出を図る。</p> <p>■東区関連抜粋</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 交差点リフレッシュ事業 <ul style="list-style-type: none"> ・道路法定外表示（止まれの更新等） 2 交差点等事故削減対策 <ul style="list-style-type: none"> ・（市）薬師町1号線 薬師町交差点 ・（市）常光豊1号線 豊西町交差点 4 生活道路等安全対策 <ul style="list-style-type: none"> ・区画線更新（市内一円） 5 通学路安全対策 <ul style="list-style-type: none"> ・（一）中野子安線 ・（市）積志初生線 	1,858,700	154

※計画名・事業名に記載されている金額は、浜松市全体を対象とした予算額です。

計画名・事業名	内 容	事業費 (単位：千円)	記者発表資料 該当ページ
安全・安心・快適			
都市整備部 交通政策課			
⑨ 路線バス運行継続支援事業	<p>退出の申出があった路線バスについて、地域が主体となって利用者増の取り組みを行い運行の継続を希望する場合、地域住民・市・交通事業者の三者協定を締結し、2年間の運行を継続する。</p> <p>退出申出路線</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大久保線 狸坂～つるが丘入口 ・伊佐見線 伊佐見橋～大人見 ・早出さぎの宮線 小池南～笠井本町 ・蒲小沢渡線（さぎの宮系統） イオンモール浜松市野～笠井本町 ・蒲小沢渡線（東高系統） 市野上～笠井本町 	-	164
危機管理監 危機管理課			
⑩ (新規) SNS集約システム導入事業	A I を活用し、市内の被害状況を SNS から迅速に収集し、避難情報の発令の判断材料や被災者支援などに活用する。	5,782	183

※計画名・事業名に記載されている金額は、浜松市全体を対象とした予算額です。

〈新規〉 新区協議会等研修会開催事業

市民部市民協働・地域政策課
電話：457-2094

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	414	0	0	0	414

※市民協働推進事業の一部、自治会等コミュニティ振興事業の一部の合計

目的	区再編に伴い新たな体制となる区協議会及び地区コミュニティ協議会の役割等について、研修会を通して区協議会委員や事務局職員の制度理解を深める。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・再編後の区協議会は、地区自治会連合会単位の50地区から選出された委員により構成する新しい仕組みで運営する。 ・区再編に伴い、各地域の意見や要望を吸い上げる機能を強化するため、地区自治会連合会単位で任意に設置できる地区コミュニティ協議会を新設し、協働センター職員が事務局を担う。
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 新区協議会委員研修会 327千円 <ul style="list-style-type: none"> ・内 容：地域自治推進に向けた区協議会の意義や役割、新区協議会の体制・権限等 ・時 期：令和5年12月 ・対象者：区協議会委員 2 新区協議会事務局研修会 52千円 <ul style="list-style-type: none"> ・内 容：新区協議会の役割、事務局の役割 ・時 期：令和5年12月 ・対象者：区役所職員 3 地区コミュニティ協議会事務局研修会 35千円 <ul style="list-style-type: none"> ・内 容：地区コミュニティ協議会の役割、事務局としてのサポート方法 ・時 期：令和5年10月 ・対象者：協働センター長

研修会イメージ



浜松アリーナ改修・リニューアル構想検討事業	市民部スポーツ振興課 電話: 457-2421
-----------------------	----------------------------

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費及び 債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	274,530	0	0	0	274,530

※スポーツ施設整備事業の一部

※債務負担行為 事項: 浜松アリーナ高圧受変電設備改修事業費 期間: 令和6年度まで

限度額: 243,004千円

目的	機能維持に必要な改修工事を実施するとともに、大規模改修を契機とした、社会ニーズの変化に対応した浜松アリーナのあり方を検討する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・浜松アリーナは、平成2年6月に竣工して以来30年以上経過しており、経年劣化等により、屋根や外壁、躯体などを含めた大規模改修を検討する時期を迎えている。 ・県内外に競合施設が整備され、「みる」スポーツに最適な機能向上など、大規模改修を見据えた新たなアリーナのあり方を検討する必要がある。
事業内容	<p>施設の機能維持に必要な改修工事を実施するとともに、将来の浜松アリーナのあり方を検討する。</p> <p>1 改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高圧受変電設備改修工事 243,004千円 (R6:243,004千円) 高圧引込ケーブル取替、低濃度PCB含有機器及びその他周辺機器の改修など ・天井ネット設置工事 24,200千円 <p>2 浜松アリーナリニューアル構想検討事業 7,326千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PFI手法等の民間活力を活かしたリニューアルの検討 ・市民利用やプロ仕様の考え方を取り入れた上で、将来の浜松アリーナのあり方を検討し、大規模改修と合わせて行うべき施設改修について整理する。

スケジュール

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9
指定管理期間	H31.4~R6.3		R6.4~R8.3			
リニューアル検討 (想定)		構想検討	アドバイザー業務		【PFI事業】	
高圧受変電設備		改修工事				

〈新規〉ヤングケアラー支援推進事業	こども家庭部子育て支援課 電話：457-2792
--------------------------	-----------------------------

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費	子育て・教育	7,465	4,975	0	1,326	1,164

※(子ども保護対策費)会計年度任用職員の一部、(新規)ヤングケアラー支援推進事業の合計
 ※財源(その他)子どもの未来応援基金繰入金

目的	ヤングケアラーについての理解を深めるとともに、ヤングケアラー支援体制を整備し、ヤングケアラーの負担を軽減する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省が令和4年度から3年間をヤングケアラー認知度向上の「集中取組期間」と示しており、地方公共団体におけるヤングケアラーの支援体制の在り方の検討および当事者団体や支援団体のネットワークづくりの支援について求められている。 令和4年度に庁内の福祉・介護・医療・教育等の関係部署による連携強化のため、庁内ワーキングを設置した。
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> ヤングケアラー研修支援事業 1,390千円 市民及び福祉、介護、医療、教育等の関係機関職員に対し、ヤングケアラーについての研修を実施。 <ul style="list-style-type: none"> 市民向け研修 年2回開催 専門領域別研修 年5回開催(拡充) (新規)ヤングケアラーのための養育支援ヘルパー事業 2,098千円 家事・育児支援ができるヘルパーを家庭に派遣。 <ul style="list-style-type: none"> 事業内容 2時間/回(2回/日を限度) 概ね6か月～1年の間 (新規)外国語対応通訳派遣支援事業 1,056千円 外国人の医療機関受診等に必要な通訳派遣を実施。 (新規)ヤングケアラー・コーディネーターの配置 2,921千円 <ul style="list-style-type: none"> 保健師や社会福祉士等、相談マネジメント経験のあるヤングケアラー・コーディネーターを1人配置。 相談受理から支援策へのつなぎ、相談者への助言・サービスの紹介等を行う。

【ヤングケアラーの実態の一例】



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている。



目を離せない家族の見守りや声掛けなどの気遣いをしている。



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・掃除・洗濯などの家事をしている。

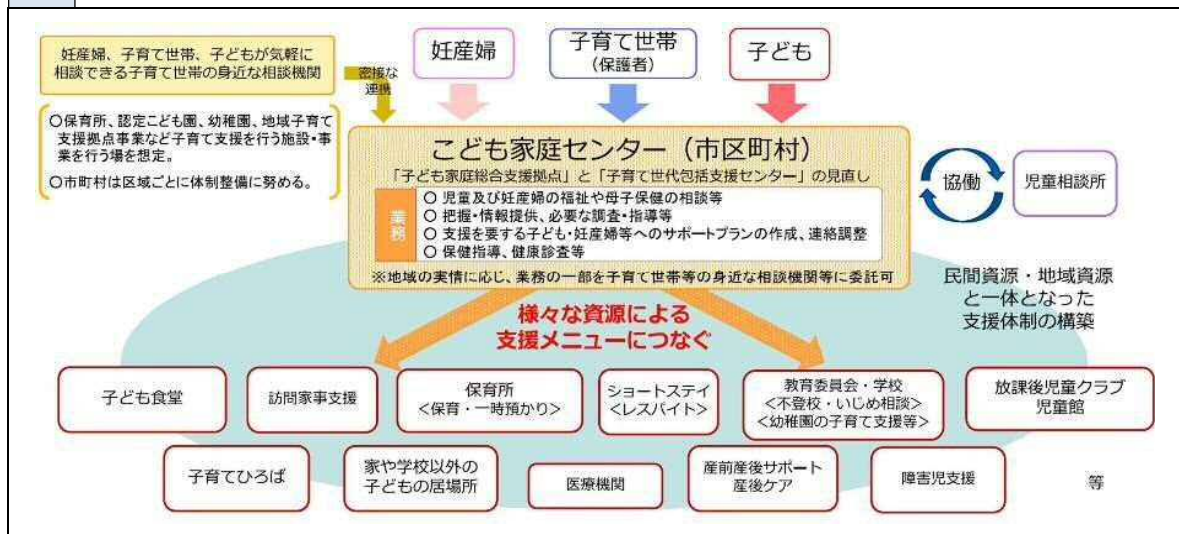
〈新規〉 こども家庭センター設置事業	こども家庭部子育て支援課 電話: 457-2792
---------------------------	------------------------------

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費	子育て・教育	30,020	27,014	0	0	3,006

※児童家庭相談事業の一部

目的	児童福祉と母子保健の一体的な提供を行う「こども家庭センター」を各区・行政センターに設置することで、妊産婦・子育て世帯・子どもに対し、ワンストップで包括的な相談支援を行う。																
背景	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年6月に成立した「児童福祉法等の一部を改正する法律」において、市区町村の体制強化としてこども家庭センターの設置が努力義務と規定された。 児童福祉を担う社会福祉課と母子保健を担う健康づくり課を隣接させ、一元的なマネジメント体制の構築が必要である。 																
事業内容	<p>1 こども家庭センターの設置・役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 各区役所の既存の子ども家庭総合支援拠点（各区家庭児童相談室）と子育て世代包括支援センター（各区健康づくり課）を隣接させ連携強化を図る。 子育てワンストップ窓口により、妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う。 <p>2 設置時期・場所（予定）</p> <p>(1) 設置時期 令和6年4月1日</p> <p>(2) 場所</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区 再編後</th> <th>中区※ 区役所</th> <th>東区 行政センター</th> <th>西区 行政センター</th> <th>南区 行政センター</th> <th>北区※ 行政センター</th> <th>浜北区 区役所</th> <th>天竜区 区役所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>場所</td> <td>市役所 本館2階</td> <td>現区役所 2階</td> <td>現区役所 2階</td> <td>現区役所 2階</td> <td>細江健康 センター内</td> <td>現区役所 1階</td> <td>天竜保健 センター内</td> </tr> </tbody> </table> <p>※中区は令和6年8月、北区は令和7年4月に開設予定</p>	区 再編後	中区※ 区役所	東区 行政センター	西区 行政センター	南区 行政センター	北区※ 行政センター	浜北区 区役所	天竜区 区役所	場所	市役所 本館2階	現区役所 2階	現区役所 2階	現区役所 2階	細江健康 センター内	現区役所 1階	天竜保健 センター内
区 再編後	中区※ 区役所	東区 行政センター	西区 行政センター	南区 行政センター	北区※ 行政センター	浜北区 区役所	天竜区 区役所										
場所	市役所 本館2階	現区役所 2階	現区役所 2階	現区役所 2階	細江健康 センター内	現区役所 1階	天竜保健 センター内										



〈新規〉浜松ウエルネスプロジェクト事業	健康福祉部健康増進課 電話：453-6140
---------------------	---------------------------

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	健康・福祉	15,581	0	0	0	15,581

※関連課 ウエルネス推進事業本部

目的	「予防・健幸都市」の実現に向け、医療機関や大学、経済団体、関連団体、地域内外の企業など、官民が連携し市民の疾病・介護予防や健康づくりとウエルネス・ヘルスケア産業の振興等に取り組む。																						
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・本市は大都市別健康寿命が第1位である実績を強みとし、市民の健康づくりに積極的に取り組み、ヘルスケアを含む健康・医療分野を重点的成長分野に位置付けている。 ・令和2年度から新たな官民連携事業として、当プロジェクトを開始し、「浜松ウエルネス推進協議会」及び「浜松ウエルネス・ラボ」の2つの官民連携組織を設置した。 																						
事業内容	<p>以下の予防・健康事業やウエルネス・ヘルスケアビジネス支援を行う。</p> <p style="text-align: center;">浜松ウエルネス推進協議会 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">事業</th> <th style="width: 40%;">内容</th> <th style="width: 30%;">R5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 官民・民間連携によるヘルスケア事業の推進</td> <td>・ウエルネス認証事業費補助金 ・社会課題解決キャンペーン</td> <td style="text-align: center;">3,560</td> </tr> <tr> <td>2 地域企業の健康経営の推進</td> <td>・健康経営セミナーの開催 ・健康経営優良法人認定サポート等</td> <td style="text-align: center;">179</td> </tr> <tr> <td>3 ヘルスケアサービス等の創出</td> <td>・浜松ヘルステックシンポジウムの開催</td> <td style="text-align: center;">3,977</td> </tr> <tr> <td>4 地域の官民連携体制の強化</td> <td>・ヘルスケアアプリ はままつ健幸クラブ ・テーマ別部会の開催</td> <td style="text-align: center;">7,225</td> </tr> <tr> <td>5 官民連携社会実証事業への参加・協力</td> <td>・浜松ウエルネス・ラボへの参加・協力 ・社会実証事業成果（結果）報告会</td> <td style="text-align: center;">247</td> </tr> <tr> <td>6 事業報告・活動報告</td> <td>・浜松ウエルネスフォーラム2024の開催 ・浜松ウエルネスアワード2024の開催</td> <td style="text-align: center;">393</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「浜松ウエルネス・ラボ」は企業を中心に市民の疾病・介護予防や健康づくりに寄与する社会実証事業を実施する。</p>		事業	内容	R5	1 官民・民間連携によるヘルスケア事業の推進	・ウエルネス認証事業費補助金 ・社会課題解決キャンペーン	3,560	2 地域企業の健康経営の推進	・健康経営セミナーの開催 ・健康経営優良法人認定サポート等	179	3 ヘルスケアサービス等の創出	・浜松ヘルステックシンポジウムの開催	3,977	4 地域の官民連携体制の強化	・ヘルスケアアプリ はままつ健幸クラブ ・テーマ別部会の開催	7,225	5 官民連携社会実証事業への参加・協力	・浜松ウエルネス・ラボへの参加・協力 ・社会実証事業成果（結果）報告会	247	6 事業報告・活動報告	・浜松ウエルネスフォーラム2024の開催 ・浜松ウエルネスアワード2024の開催	393
事業	内容	R5																					
1 官民・民間連携によるヘルスケア事業の推進	・ウエルネス認証事業費補助金 ・社会課題解決キャンペーン	3,560																					
2 地域企業の健康経営の推進	・健康経営セミナーの開催 ・健康経営優良法人認定サポート等	179																					
3 ヘルスケアサービス等の創出	・浜松ヘルステックシンポジウムの開催	3,977																					
4 地域の官民連携体制の強化	・ヘルスケアアプリ はままつ健幸クラブ ・テーマ別部会の開催	7,225																					
5 官民連携社会実証事業への参加・協力	・浜松ウエルネス・ラボへの参加・協力 ・社会実証事業成果（結果）報告会	247																					
6 事業報告・活動報告	・浜松ウエルネスフォーラム2024の開催 ・浜松ウエルネスアワード2024の開催	393																					

浜松市公式ヘルスケアアプリ

「はままつ健幸クラブ」の運用を令和4年10月から開始し、現在約6,000名の市民の方が登録しています。

令和5年度は、企業やグループごとの取組を一層充実させるとともに、「浜松ウエルネス推進協議会」参画企業と連携した取組、イベントを実施する予定です。

健康寿命の更なる延伸に向け、健康ポイントを貯めながら、楽しく健康づくりができる環境整備を行います。



ごみ減量推進事業一覧

環境部ごみ減量推進課
電話：453-6192

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
衛生費	環境・ エネルギー	106,837	4,128	0	7,480	95,229

※生ごみ減量推進事業の一部、資源物集団回収団体活動促進事業の一部、みどりのリサイクル推進事業、ごみ減量教育推進事業の一部、(新規)事業系一般廃棄物対策事業、ごみ減量推進運営経費の一部の合計

※財源(その他)地域振興等基金繰入金ほか

目的	既存事業の実施に加え、事業の拡充や新たな実証事業の取り組みにより、排出されるごみの減量を促進する。		
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭から出る一人1日あたりのごみの量は、平成26年度以降横ばいで推移している。 ・家庭ごみの減量を進める施策の1つとして家庭ごみの有料化を検討しているが併せて草木類や古紙などの資源化率向上のための新たな施策を実施する必要がある。 		
事業内容	(単位：千円)		
	事業	内容	事業費
	(拡充)生ごみ堆肥化容器配布事業	コンポスト・密封発酵容器の配布数を拡充(R4:1,000個→R5:1,800個)	6,881
	家庭用生ごみ処理機購入費補助事業	補助上限額 10,000円(補助率1/2) 補助件数 255世帯(予定)	2,550
	資源物集団回収団体活動促進事業	資源物集団回収を実施した団体に協力金を交付	38,500
	(拡充)みどりのリサイクル推進事業(一部実証事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃事業所等の回収拠点で家庭から発生した草木類を回収し再資源化 ・実証事業として、回収拠点を3か所臨時増設 	47,405
	雑がみ分別袋配布事業	大型商業施設等と連携し、イベントや店舗における商品の持ち帰り用として雑がみ分別袋を配布	1,337
	こどもモッタイナイ大作戦事業	小学生が夏休みにごみの減量に関するシートに取り組み、参加者に啓発物品を配布	4,049
	(新規)事業系一般廃棄物対策事業	一般廃棄物収集運搬業者と未契約の市内事業者を抽出し、減量・適正処理や不当排出防止に関する啓発チラシを送付	4,446
	(新規)古紙拠点回収実証事業	市が資源物回収事業の主体となり、市有地の一部スペースを活用した回収システムの実証	1,604
	(新規)木製家具類のリサイクル実証事業	木製家具類を市民が資源化業者へ直接搬入する回収システムの実証	65
合計		106,837	

〈新規〉らくらく窓口証明書交付サービス導入事業	市民部市民生活課 電話：457-2130
--------------------------------	-------------------------

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	安全・安心・ 快適	6,117	0	0	0	6,117

※関連課 デジタル・スマートシティ推進部情報システム課（電話：457-2723）

※証明書コンビニ交付運用事業の一部、ネットワーク等維持管理事業の一部の合計

目的	区役所に交付サービス機を導入し、マイナンバーカードを所持した市民に体験してもらうことで、コンビニ交付の利便性周知及び行動変容を促し、窓口の混雑解消を図る。																										
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口での証明書発行は、請求書の記入及び本人確認書類の提示が必要となるため、混雑が生じやすい。 ・コンビニにおける証明書発行の機械操作を教えてほしいという市民の要望がある。 																										
事業内容	<p>7区役所の窓口付近に、マイナンバーカードによりコンビニ交付と同じ画面操作で証明書を発行できる交付サービス機を導入</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 導入場所 各区役所区民生活課 2 導入時期 令和5年10月 3 対象証明書及び発行手数料 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象証明書</th> <th rowspan="2">手数料</th> <th colspan="2">マイナンバーカード減額措置手数料</th> </tr> <tr> <th>窓口でカード提示 (R3.12~R5.9)</th> <th>らくらく窓口 (R5.10~)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住民票の写し</td> <td style="text-align: center;">350円</td> <td style="text-align: center;">150円</td> <td style="text-align: center;">150円</td> </tr> <tr> <td>印鑑登録証明書</td> <td style="text-align: center;">350円</td> <td style="text-align: center;">150円</td> <td style="text-align: center;">150円</td> </tr> <tr> <td>戸籍全部（個人）事項証明書</td> <td style="text-align: center;">450円</td> <td style="text-align: center;">250円</td> <td style="text-align: center;">250円</td> </tr> <tr> <td>市・県民税所得証明書</td> <td style="text-align: center;">350円</td> <td style="text-align: center;">150円</td> <td style="text-align: center;">150円</td> </tr> <tr> <td>市・県民税課税証明書</td> <td style="text-align: center;">350円</td> <td style="text-align: center;">150円</td> <td style="text-align: center;">150円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※窓口でマイナンバーカード提示による減額は、らくらく窓口導入後に廃止</p>	対象証明書	手数料	マイナンバーカード減額措置手数料		窓口でカード提示 (R3.12~R5.9)	らくらく窓口 (R5.10~)	住民票の写し	350円	150円	150円	印鑑登録証明書	350円	150円	150円	戸籍全部（個人）事項証明書	450円	250円	250円	市・県民税所得証明書	350円	150円	150円	市・県民税課税証明書	350円	150円	150円
対象証明書	手数料			マイナンバーカード減額措置手数料																							
		窓口でカード提示 (R3.12~R5.9)	らくらく窓口 (R5.10~)																								
住民票の写し	350円	150円	150円																								
印鑑登録証明書	350円	150円	150円																								
戸籍全部（個人）事項証明書	450円	250円	250円																								
市・県民税所得証明書	350円	150円	150円																								
市・県民税課税証明書	350円	150円	150円																								






交通事故ワースト1脱出事業	土木部道路企画課 電話：457-2232
---------------	-------------------------

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
土木費	安全・安心・ 快適	1,858,700	605,055	455,400	351	797,894

※交通事故データ活用事業、交通安全施設等整備・修繕事業 国交付金事業、国県道単独事業、市道単独事業の一部の合計

※財源（その他）電線共同溝整備事業費負担金

目的	事故データに基づく交通事故削減効果の高い対策、通学路等の生活道路の安全対策や交通事故の危険性が高い交差点における事故削減対策を実施することにより、交通事故ワースト1からの脱出を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の人口10万人当たりの人身交通事故件数は、13年連続で政令指定都市中ワースト1であり、平成27年度から浜松市交通事故ワースト1脱出作戦を実施している。 ・対策実施前の平成26年の8,915件と比較して、令和3年の人身交通事故件数は3,540件減少（39.7%減）した。
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 交差点リフレッシュ事業 100,000千円 交差点の法定外表示（止まれ）の更新約1,100か所及び区画線の更新約5,600か所 2 交差点等事故削減対策 116,000千円 交差点改良（コンパクト化、カラー化、路面表示による注意喚起等）20か所 中央分離帯開口部閉鎖 5か所 3 幹線道路事故危険箇所対策 330,500千円 幹線道路等の交差点改良や路面表示等による総合的な事故削減対策 国道257号根洗交差点、国道257号旅籠・成子工区 外 4 生活道路等安全対策 95,000千円 生活道路における車両進入抑制や速度低下、歩行環境向上を目的とした区画線及び法定外表示の更新、速度規制と合わせた物理的デバイスの検討 等 5 通学路安全対策 1,055,300千円 児童・生徒の安全な歩行空間確保等の対策（歩道設置、側溝改良等） 6 自転車通行空間等整備事業 155,300千円 浜松市自転車活用推進計画に基づく安全で快適な自転車利用環境の整備 県道浜松環状線、県道浜松雄踏線、国道257号、市道曳馬中田島線 外 7 交通事故データ活用事業 6,600千円 交通事故データ活用システムのデータ更新
	  
	<p>▲事故危険箇所対策 (右折レーン延伸)</p> <p>▲生活道路安全対策 (イメージハンプ)</p> <p>▲自転車通行空間整備 (車道混在)</p>

路線バス運行継続支援事業	都市整備部交通政策課 電話：457-2441
---------------------	---------------------------

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
土木費	安全・安心・ 快適	-	-	-	-	-

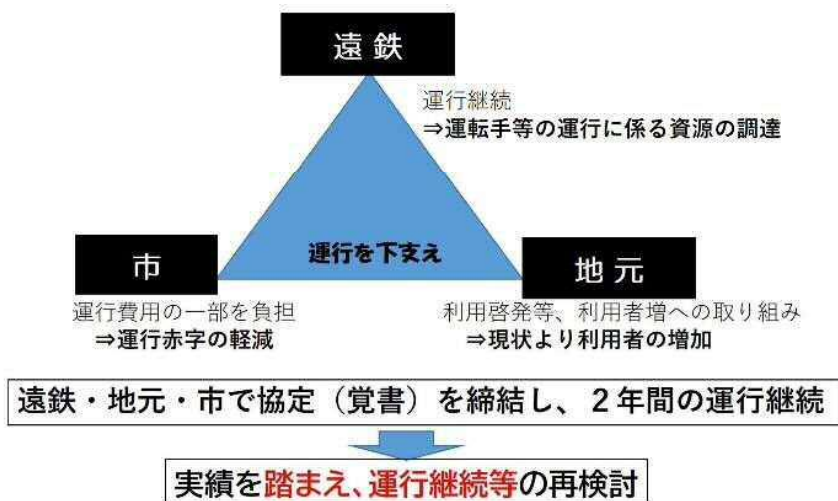
※バス交通等対策助成事業の一部

※債務負担行為 事項：伊佐見線他3路線バス運行継続支援事業費負担金

期間：令和6年度まで 限度額：バスの運行に係る費用のうち浜松市が負担すべき額

目的	公共交通を取り巻く環境が年々厳しさを増す中、地域の取り組みによる路線バス運行の継続を後押しすることにより、地域住民の移動の足の確保を図る。																							
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・運転手不足、コロナ禍、燃料費の高騰等による運行経費の増加や利用者減少による収支の悪化に伴い、全国的に路線バスの減便・退出が続いている。 ・令和5年1月18日開催の浜松市地域公共交通会議において、バス事業者より、4路線5系統を同年10月1日付で退出する意向の申し出がされた。 																							
事業内容	<p>交通事業者より退出の申し出があった路線バスについて、地域が主体となって利用者増等の取り組みを行い路線バスの継続を希望する場合、地域住民・市・交通事業者の三者協定を締結し、2年間の路線バス運行を継続する。</p> <p>退出申し出路線</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>路線名</th> <th>(系統)</th> <th>退出対象区間</th> <th>距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大久保線</td> <td></td> <td>狸坂～つるが丘入口</td> <td>約 8.4km</td> </tr> <tr> <td>伊佐見線</td> <td></td> <td>伊佐見橋～大人見</td> <td>約 4.6km</td> </tr> <tr> <td>早出さぎの宮線</td> <td></td> <td>小池南～笠井本町</td> <td>約 6.6km</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">蒲小沢渡線</td> <td>(さぎの宮系統)</td> <td>イオンモール浜松市野～笠井本町</td> <td>約 5.9km</td> </tr> <tr> <td>(東高系統)</td> <td>市野上～笠井本町</td> <td>約 4.4km</td> </tr> </tbody> </table>	路線名	(系統)	退出対象区間	距離	大久保線		狸坂～つるが丘入口	約 8.4km	伊佐見線		伊佐見橋～大人見	約 4.6km	早出さぎの宮線		小池南～笠井本町	約 6.6km	蒲小沢渡線	(さぎの宮系統)	イオンモール浜松市野～笠井本町	約 5.9km	(東高系統)	市野上～笠井本町	約 4.4km
路線名	(系統)	退出対象区間	距離																					
大久保線		狸坂～つるが丘入口	約 8.4km																					
伊佐見線		伊佐見橋～大人見	約 4.6km																					
早出さぎの宮線		小池南～笠井本町	約 6.6km																					
蒲小沢渡線	(さぎの宮系統)	イオンモール浜松市野～笠井本町	約 5.9km																					
	(東高系統)	市野上～笠井本町	約 4.4km																					

運行継続スキーム



〈新規〉SNS集約システム導入事業	危機管理監危機管理課 電話: 457-2537
--------------------------	----------------------------

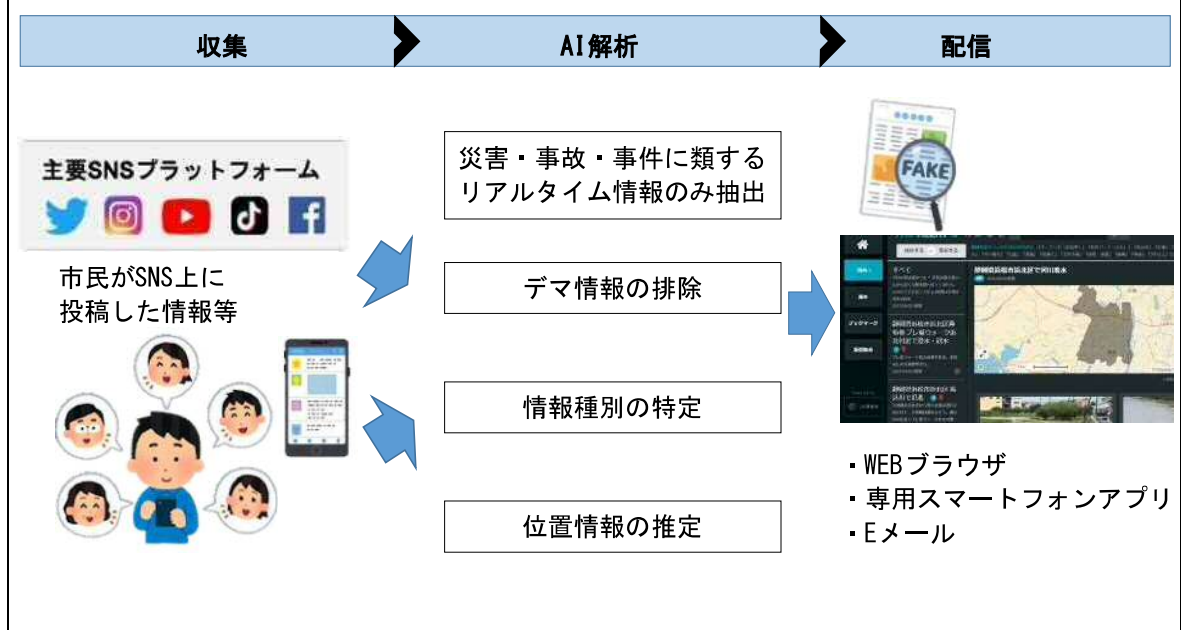
(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
消防費	安全・安心・ 快適	5,782	2,891	0	0	2,891

※危機管理デジタル運営経費の一部

目的	人工知能（AI）を活用して SNS から市内の被害状況を迅速に収集し、避難情報の発令の判断材料や被災者支援など災害対応に活用する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・近年 SNS を活用した情報収集サービスの充実に伴い、他政令市などにおいても同種のサービスを活用し災害対応にあたっている。 ・令和 4 年度中に同システムのトライアルを実施し、被災現場情報の迅速な収集に活用した。
事業内容	<p>1 機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SNS 投稿をエリアや事象（区名、洪水など）、キーワードで絞り込む ・ SNS 上の有益な情報や気象データ、道路・河川カメラにより必要な情報を入手 ・ 事象が発生した場合は音声等で通知 ・ デマ、誤情報は AI 解析により排除 <p>2 導入箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国情報収集版：危機管理課、消防局 ・ エリア版（区再編前）：水防本部、7 区 ・ エリア版（区再編後）：水防本部、3 区、4 行政センター

SNS集約システム運用イメージ



交通（人身）事故日報

（令和 5 年 2 月 28 日分）

1 本県の人身事故

区 分	当 日			当 月 累 計			当 年 累 計		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
当 年	80		97	1,422	2	1,759	2,875	5	3,652
前 年	59		67	1,259	4	1,538	2,818	10	3,502
増 減	21		30	163	-2	221	57	-5	150
数 率	35.6		44.8	12.9	-50.0	14.4	2.0	-50.0	4.3

2 死亡事故の状況等

な し

3 全国の死者 2月 27日現在

NO	府県名	死者数	増減
1	大 阪	(0)	26
2	千 葉	(0)	23
3	茨 城	(0)	18
3	神 奈 川	(0)	18
5	埼 玉	(0)	17
6	福 岡	(1)	16
6	北 海 道	(0)	16
6	東 京	(0)	16
6	愛 知	(0)	16
10	兵 庫	(0)	15
11	広 島	(0)	13
11	京 都	(0)	13
26	静 岡	(1)	5
全国死者			
382人 (27人 7.6%)			
(当日死者数 8人)			
注：死者数欄()内は当日分			

死亡事故発生件数 5件（前年比-5件）
30日死者 0人（前年比-2人）

4 本県の交通事故死者の状況別

区 分	当 日	当 月 累 計		当 年 累 計				
		当 月	増 減 数	増 減 率	当 年	構 成 率	増 減 数	増 減 率
自 動 車		1	1		2	40.0	-1	-33.3
内ベルト非着							-1	-100.0
自 二 車								
原 付 車								
自 転 車			-1	-100.0	1	20.0	-1	-50.0
歩 行 者		1	-2	-66.7	2	40.0	-3	-60.0
そ の 他								
合 計		2	-2	-50.0	5	100.0	-5	-50.0

5 全人身事故の類型別件数

区 分	当 日	当 月 累 計			当 年 累 計					
		当 月	増 減 数	増 減 率	当 年	構 成 率	増 減 数	増 減 率		
人 対 車 両	対(背)面通行中	2	33	22	200.0	55	1.9	14	34.1	
	横断中	横断歩道	5	59	11	22.9	130	4.5	24	22.6
		その他	4	28	2	7.7	61	2.1		
	そ の 他	1	29	-4	-12.1	71	2.5	5	7.6	
小 計	12	149	31	26.3	317	11.0	43	15.7		
車 両 相 互	正 面 衝 突		13	-8	-38.1	35	1.2	-14	-28.6	
	追 突	29	500	86	20.8	998	34.7	67	7.2	
	出 会 い 頭 追	24	417	44	11.8	824	28.7			
	越 す れ 違 い 時		24			49	1.7	-1	-2.0	
	右 左 折 時	6	148	-17	-10.3	302	10.5	-53	-14.9	
そ の 他	8	139	23	19.8	276	9.6	6	2.2		
小 計	67	1,241	128	11.5	2,484	86.4	5	0.2		
車 両 単 独	1	32	4	14.3	74	2.6	9	13.8		
踏 切										
合 計	80	1,422	163	12.9	2,875	100.0	57	2.0		

(令和 5年 2月 28日分)

6 警察署別発生状況

区分	当日			当月累計						当年累計					
	件数	死者	傷者	件数		死者		傷者		件数		死者		傷者	
				増減		増減		増減		増減		増減		増減	
下田				17	2			24	8	28	-3			42	7
大仁	1		1	18	2			25	8	37	-7			49	-6
三島				41	-6			50	-4	100	-23		-1	125	-20
伊東	2		3	20	-10			25	-13	39	-13			56	-12
熱海				16	6			21	7	29	4			34	4
沼津	7		8	91	8			111	12	185	-1	1		232	-4
裾野	3		3	44	18	1	1	47	18	82	19	1	1	98	27
御殿場				35	8			39	8	66				85	11
富士	6		7	87	8	1		101	5	175	-9	1		209	-16
富士宮	2		3	40	11			42	11	92	12		-1	119	29
清水	6		7	93	30			112	36	182	22			227	38
静中	5		6	87	16			111	27	197	33			234	33
静南	6		6	87	-8			103	-19	168	-13			198	-28
藤枝	3		7	58	16			72	19	121	36	1	1	147	46
焼津	2		2	56	13			70	23	113	-6			137	-2
島田				29	-4			42	1	55	-21	1	1	74	-17
牧之原	3		3	23	3		-1	28	7	34	-8		-1	40	-9
菊川	2		3	18	5			22	2	50	14			72	15
掛川	2		3	33	-12		-1	39	-19	82	-4		-1	104	-17
袋井	2		2	34	1			42	4	78	6			101	15
磐田	4		5	65	-3			79	-11	130	-23			167	-31
天竜				2	1			2	1	9	-1		-1	9	
浜北	2		3	41				50	3	78	-2			92	-2
浜東	7		8	127	1		-1	167	16	249	-16		-1	328	-12
浜中	2		2	124	12			151	8	241	32		-2	301	36
浜西	6		6	58	19			80	25	93				134	2
細江	4		4	46	24			59	29	103	39			151	73
湖西	1		1	15				16		35	1			45	6
高速隊	2		4	17	2			29	9	24	-11			42	-16
合計	80		97	1,422	163	2	-2	1,759	221	2,875	57	5	-5	3,652	150

(ブロック別発生状況 ※高速隊は除く)

伊豆	3		4	112	-6			145	6	233	-42		-1	306	-27
東部	18		21	297	53	2	1	340	54	600	21	3		743	47
静岡	17		19	267	38			326	44	547	42			659	43
中部	8		12	166	28		-1	212	50	323	1	2	1	398	18
西部	10		13	150	-9		-1	182	-24	340	-7		-1	444	-18
浜松	22		24	413	57		-1	525	82	808	53		-4	1,060	103

7 各種事故別

区分	当日			当月累計						当年累計					
	件数	死者	傷者	件数		死者		傷者		件数		死者		傷者	
				増減		増減		増減		増減		増減		増減	
幼児				10	5			11	6	18	-2			22	
園児				15	3			18	6	34	4			39	6
小学生	5		5	50	21			53	21	99	29			111	35
中学生				25	5			27	4	68	15			74	19
高校生	2		1	70	2			65	-3	133	-3			126	-10
高齢者	33		18	580	120	1	-1	328	63	1,176	131	4	-3	681	89
高齢者	20		24	380	96		-1	461	132	761	90	2	-2	945	115
若者	20		25	258	-6		-1	330	-8	522	-61		-2	709	-49
初心者	4		5	37	11			53	20	85	13			133	36
歩行者	12		13	150	28	1	-2	150	30	321	40	2	-3	321	39
自転車	12		12	229	19		-1	225	18	441	-13	1	-1	428	-16
原付車	1		1	80	5			88	9	163	2			175	5
自動車	1		1	80	1			94	9	144	-29			168	-20
無免許				2	-2			2	-3	6	1			8	2
飲酒				5	1			6	2	14	7			16	9
交差点	37		45	601	50	1		717	53	1,196		2		1,440	-29

浜松東署管内の交通事故日報

1 発生状況

(令和 5 年 2 月 28 日分)

区分	当日			当月累計			当年累計		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
当年	7		8	127		167	249		328
増減	1		1	1	-1	16	-16	-1	-12
率	16.7		14.3	0.8	-100.0	10.6	-6.0	-100.0	-3.5

2 路線別

区分	当日			当月累計			当年累計			
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	増減	死者	傷者
国道	1		1	21		27	37	-13		49
主要地方道	2		2	9		10	15	-9		17
一般県道	2		2	13		19	29	-5		44
市町村道	1		2	76		101	154	13		202
その他	1		1	8		10	14	-2		16

3 市区町別

区分	当月累計			当年累計					
	件数	死者	傷者	件数	増減	死者	増減	傷者	増減
中区	10	16	20	-1				32	10
東区	75	96	145	-18				186	-21
南区	42	55	84	3			-1	110	-1

4 当事者別件数 (第1当)

区分	当日	当月	当年	増減数
大型車			3	
中型車		1	3	1
準中型車		4	6	2
普通車	7	112	220	-25
二輪車		5	6	
自転車		5	10	5
歩行者				
その他				

注：不明は除く

5 居住地別件数 (第1当)

区分	当日	当月	当年	増減数
管内	3	78	145	-20
管内	4	43	95	7
管外		6	8	-4

注：不明は除く

6 年齢別件数 (第1当)

区分	当日	当月	当年	増減数
15歳以下				
16～19歳		6	8	-3
20～24歳	3	16	29	-3
25～29歳	1	6	15	-16
30～39歳	1	18	38	2
40～49歳		23	48	3
50～59歳	1	24	42	-2
60～64歳		3	10	-9
65歳以上	1	31	58	11
不明			1	1

7 事故類型別件数

区分	当日	当月	当年	増減数	
人対(背)面通行中		1	3	2	
人対車両	横断中	横断歩道	1	6	2
		その他	1	2	-3
その他		3	6		
小計		6	17	1	
車両相互	正面衝突		1	-2	
	追突	3	47	86	-7
	出会い頭	2	45	91	-2
	追越すれ違い時		2	4	1
	その他		11	24	-4
小計	右左折時		11	24	-4
	その他	2	14	21	-3
小計	7	119	227	-17	
車両単独		2	5		
踏切					
合計	7	127	249	-16	

8 各種事故別

区分	当日累計			当月累計			当年累計					
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	増減	死者	増減	傷者	増減
幼児							1	-1			1	-1
園児				2		3	6	-1			7	-2
小学生				6		6	10	2			11	2
中学生				2		2	10	4			10	4
高校生				9		10	16	8			17	8
高齢者	2	1		49		30	99	29			61	30
高齢運転	1	1		30		39	57	10			79	12
歩行者				6		6	17	1			17	1
自転車				22		22	43	13			42	13
原付車				4		6	9	-6			11	-5
自二車				7		10	9	-13			12	-12
若者起因	4	5		25		32	47	-24			57	-32
初心者	1	1		3		4	4	-8			5	-15
無免許				1		1	1	1			1	1
飲酒							1				1	
交差点	3		4	59		74	121	-7			155	-18

令和4年度東区協議会 交通安全委員会 年間活動報告

- 1 開催日 第1回 令和4年 5月17日(火)
第2回 令和4年 8月16日(火)
第3回 令和4年11月15日(火)
第4回 令和5年 2月21日(火)

- 2 交通安全委員 委員長：馬塚 繁光 職務代理：齋藤 宣男
委員：原 利夫、松本 久和、山田 俊明、米山 英二
(50音順・敬称略)

3 協議テーマ

「交差点事故ゼロ～センターライン3本分、ゆとりの車間で事故防止～」

4 活動内容

- (1) 敬老会対象者へ交通安全のチラシ配布：約16,500枚

表面には、交通安全標語等を、裏面には東区内で発生した交通死亡事故現場の地図を記載したチラシを東区区振興課と協同で作成し、敬老会対象者に配布した。

<表>



<裏>



- (2) 各期交通安全運動初日街頭広報に参加

- 日時【春】令和4年 4月 6日(水) 午前7時20分～午前8時00分
【夏】雨天中止
【秋】令和4年 9月21日(水) 午前7時20分～午前8時00分
【年末】令和4年12月15日(木) 午前7時20分～午前8時00分
※春、秋は規模を縮小して実施。

【裏面あり】

(3) 交通死亡事故現場確認

- 日時：令和4年5月17日（火）午前10時～午前11時40分
- 場所：東区植松町77番地の9先路上
- 内容：令和3年11月21日に発生した現場にて浜松東署交通課後藤健三郎交通係長から発生状況等の解説をいただいた。
現場確認後、区役所に移動し近況の交通事故発生状況等の解説をいただいた。

(4) 交通安全啓発リーフレットの作成（R4年8月発行）

令和3年度に引き続き、東区区振興課と協同で交通安全啓発リーフレットを作成した。東区内の交通事故の状況等の解説に加え、東区内の交通死亡事故現場の地図を記載し、交通死亡事故根絶を目指す。



(5) 交通安全講習会へ参加

- 日時：令和4年11月15日（火）午前8時30分～午後0時10分
- 場所：交通教育センターレインボー浜名湖（北区細江町気賀5200-5）
- 内容：自動車の反応速度や停止距離の測定等体験型講習会に参加することにより、加齢による身体能力の変化等を再認識した。



令和4年度東区協議会 地域防災委員会 年間活動報告

- 1 開催日**
- 第1回 令和4年5月17日（火）
 - 第2回 令和4年6月29日（水）
 - 第3回 令和4年8月17日（水）
 - 第4回 令和4年10月27日（木）
 - 第5回 令和4年12月21日（水）
 - 第6回 令和5年2月14日（火）

- 2 地域防災委員** 委員長：小野 敏彦 職務代理：河合 洋子
委員：神谷 幹生、小池 太江子、杉本 ともえ、鈴木 三雄
鈴木 祐一、眞嶋 理恵
(50音順・敬称略)

3 協議テーマ 「見て 感じて つなぐ 防災」

内部に活動を留めるのではなく、地域防災委員以外の協議会委員や他の団体、市民と情報や体験を共有・発信をしていく。

4 活動内容

協議テーマに基づき、今年度は次の活動を行った。

(1) 地域防災委員会・鈴木三雄委員による講演会

「熱海等災害ボランティアから見た被災地の地域課題」というテーマで講演会を開催し、地域防災委員以外の協議会委員や市民に向けて防災に関する情報発信を行った。

(2) マンホールトイレ設置訓練

避難所（小学校）に整備されたマンホールトイレの設置訓練を行った。地域の見学者も交えて取り組むことができた。



(3) 避難所・緊急避難場所でのコロナ対応について

地区防災班員向けの研修動画を視聴し、新型コロナウイルス感染症の感染対策や避難所で起こりうる混乱や対策について学んだ。

(4) 台風15号の被害状況等について

台風15号の被害状況等について委員と防災担当で情報共有と意見交換を行った。

(5) 浜松市内の防災関連施設の視察

令和4年7月に開設した馬込川水門インフォメーションセンターの視察し、津波対策事業について話を伺った。



5 意見・感想・課題

- ・前年度に防災委員会活動で作成した防災のチラシを広く周知・活用してはどうか。
- ・マンホールトイレの設置訓練や、馬込川水門インフォメーションセンター見学は良い体験になった。
- ・台風15号の被害の振り返りとこれからの災害対応について、市（区、危機管理課）、自治会（自主防災隊）、社会福祉協議会、災害ボランティア団体等が一体となって取り組んでいく必要がある。
- ・防災委員会の活動を通して防災に関する知識を得ることはできたが、防災を自分事として広く地域住民に感じてもらえるような活動につなげることが課題。

6 次年度について

次年度については、次の内容を予定している。

- ・地域力向上事業の一環として、東区協議会防災委員会との協働による東区防災リーフレットの作成・配布
- ・地域力向上事業の一環として、「東区地域防災講演会実行委員会」活動による地域防災講演会の開催

令和4年度東区協議会 地域福祉委員会 年間活動報告

- 1 開催日**
- 第1回 令和4年5月23日（月）
 - 第2回 令和4年8月17日（火）
 - 第3回 令和4年11月4日（金）
 - 第4回 令和5年1月12日（木）
 - 第5回 令和5年2月22日（水）

- 2 地域福祉委員** 委員長：清水 猶 職務代理：村松 信子
委員：石津 幸子、河合よしの、鈴木 康弘、宮下 まゆみ
(50音順・敬称略)

- 3 協議テーマ** 地域の支えあい・つながりづくり

4 活動内容

協議テーマに基づき次の活動を行った。

- (1) 【講話】 ①佐久間の人と描く夢 ～佐久間アワビプロジェクト～

- ②共助型交通について

浜松市産業部 観光シティ・プロモーション課 参事 北嶋 秀明 様

- (2) 【講話】 移動スーパーについて

- ①株式会社遠鉄ストア

販売促進部移動販売推進課 鎌倉 満資 様、木下 晴夫 様

- ②株式会社杏林堂薬局

買物支援事業 課長 中村 謙吾 様

- (3) 【講話】 家事支援事業の紹介

- ①「積志ちょっとおてつだい」

積志地区社会福祉協議会 副会長 太田 克美 様、事務局 太田 浪代 様

- ②「おてつだい長上」

長上地区社会福祉協議会 事務局長 中根 その美 様、部長 平野 あや 様

5 意見・感想

- ・移動支援、家事支援、移動スーパーの講話を聞いた。既に事業化している地域、これから始める地域にも参考になったと思う。
- ・近年は晩婚・核家族化により介護を支える人材の不足が深刻化している。
- ・笠井地区では移動支援事業が実証実験を行う段階となった。また家事支援は前回の講話を一部参考とし「家事支援笠井だるま会」として4月に発足する予定。
- ・長上地区で家事支援を必要とする家庭へ「おてつだい長上」を紹介できた。
- ・介護職の離職率が高い。待遇改善が求められているのではないかと。介護施設でのサービス内容、実態を把握するために施設見学をしたい。

【裏面あり】

- ・介護難民と言われる方は自宅に籠ってSOSを出さないため、問題が表面化しない。実態を把握し介護を必要とする人の声を拾い上げたい。
- ・地区社協だよりで家事支援、宅食サービスをPRしているが、周知されていないと感じる。必要な人に支援が届くような工夫が必要。
- ・各支援事業において、事業補足時から会員の顔ぶれが変わっていない。積志地区社協を参考にレクリエーション事業等を実施し新規会員の獲得につなげたい。
- ・高齢者の介護を高齢者が行う「老老介護」、認知症患者の介護を認知症である家族が行う「認認介護」等の介護の実態把握が必要。

7 次年度について（協議テーマなど）

- ・各委員の意見・感想のなかで、介護の実態把握が必要との意見が多く挙げられた。次年度の活動候補として引継ぎをしたい。

東区協議会委員名簿

(任期:令和5年4月1日～令和8年3月31日)

No.	氏名	よみがな	性別	選出母体等	地区	期
1	磯部 茂明	いそべ しげあき	男	浜松市東区災害ボランティア連絡会	和田	1期目
2	岩井 正次	いわい まさじ	男	浜松市東区自治会連合会	積志	1期目
3	小栗 恭子	おぐり きょうこ	女	とぴあ浜松農業協同組合	笠井	1期目
4	小野 敏彦	おの としひこ	男	直接指名委員	積志	2期目
5	川合 喜實子	かわい きみこ	女	浜松市人権擁護委員連絡協議会	笠井	1期目
6	栗田 孝代	くりた たかよ	女	浜松市東区民生委員児童委員協議会	長上	1期目
7	齋藤 孝明	さいとう こうめい	男	浜松市子ども会連合会	和田	1期目
8	齋藤 誠	さいとう まこと	男	浜松市東区自治会連合会	中ノ町	1期目
9	清水 猶	しみず なお	男	浜松市東区民生委員児童委員協議会	笠井	2期目
10	菅沼 とも子	すがぬま ともこ	女	ガールスカウト浜松市協議会	笠井	1期目
11	高林 直子	たかばやし なおこ	女	浜松市東区保護司会	笠井	1期目
12	田中 美代子	たなか みよこ	女	ヘルスボランティア活動連絡会	和田	1期目
13	原 利夫	はら としお	男	浜松市東区自治会連合会	蒲	2期目
14	間瀬 弘明	ませ ひろあき	男	浜松市スポーツ協会	蒲	1期目
15	馬塚 繁光	まづか しげみつ	男	直接指名委員	積志	2期目
16	松本 久和	まつもと ひさかず	男	浜松市東区自治会連合会	笠井	2期目
17	宮下 まゆみ	みやした まゆみ	女	浜松市東区地区社協連絡会	蒲	2期目
18	森田 良信	もりた よしのぶ	男	浜松市東区自治会連合会	長上	1期目
19	山田 俊明	やまだ としあき	男	公募委員	積志	2期目
20	米山 英二	よねやま えいじ	男	浜松市東区自治会連合会	和田	2期目

※50音順

東部保健福祉センターにおける新型コロナウイルスワクチンの接種について

今後の新型コロナウイルスワクチン接種については、令和5年3月7日に開催された厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会において、現行の特例臨時接種の実施期間が令和5年度の1年間延長することが承認されました。

本市においても、国の方針に基づきワクチン接種体制を維持するため、令和5年4月の集団接種について、以下のとおり実施します。

なお、5月8日以降のワクチン接種については、決まり次第あらためてご案内しますが、5月から予定されている春開始接種（12歳以上の方）は、対象者が限定される見込みです。春開始接種対象以外の方でワクチン接種を希望される方は、是非、この機会をご利用下さい。

※春開始接種対象者…初回接種を終了した方のうち、65歳以上の高齢者、基礎疾患を有する方（12～64歳）、医療従事者等

記

1 集団接種会場（令和5年4月）

・東部保健福祉センター（南区青屋町300）

対象者	開催日	受付時間	使用ワクチン
①12歳以上の追加接種（3回目以上）の方	4月1日（土） 4月22日（土）	10時30分～ 16時30分	モデルナ社2価（BA.4-5）
	4月16日（日）	10時30分～ 13時30分	
	4月8日（土） 4月29日（土）	10時30分～ 12時30分	ノババックス
②12歳以上の初回接種（1・2回目）の方	4月8日（土） 4月29日（土）	10時30分～ 12時30分	ファイザー社（従来型）
			ノババックス
③小児（5～11歳）の初回接種（1・2回目）の方	4月8日（土） 4月29日（土）	14時～17時	ファイザー社（小児用）
④小児（5～11歳）の追加接種（3回目）の方	4月8日（土） 4月29日（土）	14時～17時	ファイザー社（小児用2価）

2 予約方法

ワクチン専用ダイヤルでの電話予約又は、市の予約システムで予約を受け付けいたします。

・ワクチン専用ダイヤル

0120-319-567 ※受付時間：午前9時～午後5時

・市の予約システム

https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/kenkozoshin/korona/mass_vaccination.html



※①のうちノババックス、②の方および③のうち2回目のみの方は、ワクチン専用ダイヤルでの予約となります。

ワクチン接種状況(3月16日時点)

■浜松市(65歳以上高齢者 年代別)

	接種券発送人数	接種人数 【1回目】	接種率 【1回目】	接種人数 【2回目】	接種率 【2回目】	接種人数 【3回目】	接種率 【3回目】	接種人数 【4回目】	接種率 【4回目】
90歳以上	23,918	21,431	89.60%	21,142	88.39%	18,626	77.87%	15,846	66.25%
80歳代	66,876	62,571	93.56%	62,232	93.06%	58,783	87.90%	53,122	79.43%
70歳代	103,507	97,017	93.73%	96,839	93.56%	93,386	90.22%	85,219	82.33%
65～69歳	48,128	44,320	92.09%	44,255	91.95%	42,484	88.27%	36,766	76.39%
合計	242,429	225,339	92.95%	224,468	92.59%	213,279	87.98%	190,953	78.77%

■全国・静岡県・浜松市比較 ※令和3年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口

		人口※	接種人数 【1回目】	接種率 【1回目】	接種人数 【2回目】	接種率 【2回目】	接種人数 【3回目】	接種率 【3回目】	接種人数 【4回目】	接種率 【4回目】
全国	全て	125,918,711	98,153,647	77.95%	97,580,880	77.50%	86,242,045	68.49%	58,191,042	46.21%
	65歳以上	35,928,838	33,278,481	92.62%	33,199,033	92.40%	32,758,524	91.18%	30,040,637	83.61%
静岡県	全て	3,658,300	3,001,783	82.05%	2,986,113	81.63%	2,584,648	70.65%	1,748,130	47.79%
	65歳以上	1,102,327	1,035,351	93.92%	1,033,308	93.74%	1,009,821	91.61%	918,373	83.31%
浜松市	全て	795,771	652,890	82.04%	650,126	81.70%	547,967	68.86%	348,609	43.81%
	65歳以上	224,360	225,339	100.44%	224,468	100.05%	213,279	95.06%	190,953	85.11%

浜松市は、

- ・「全て」の人口の接種率(1回目)について、国には4.09%勝り、静岡県には0.01%劣る。
- ・「65歳以上」の人口の接種率(1回目)について、国には7.81%勝り、静岡県には6.51%勝る。
- ・「全て」の人口の接種率(2回目)について、国には4.20%勝り、静岡県には0.07%勝る。
- ・「65歳以上」の人口の接種率(2回目)について、国には7.65%勝り、静岡県には6.31%勝る。

※全国、静岡県は3/15時点

ワクチン接種状況(3月16日時点)

■ 浜松市(年代別)

	接種券発送人数	接種人数 【1回目】	接種率 【1回目】	接種人数 【2回目】	接種率 【2回目】	接種人数 【3回目】	接種率 【3回目】	接種人数 【4回目】	接種率 【4回目】	接種人数 【5回目】	接種率 【5回目】	接種人数 【オミクロン株対応】	接種率 【オミクロン株対応】
90歳以上	23,918	21,431	89.60%	21,142	88.39%	18,626	77.87%	15,846	66.25%	11,627	48.61%	12,899	53.93%
80歳代	66,876	62,571	93.56%	62,232	93.06%	58,783	87.90%	53,122	79.43%	42,781	63.97%	46,310	69.25%
70歳代	103,507	97,017	93.73%	96,839	93.56%	93,386	90.22%	85,219	82.33%	69,209	66.86%	75,660	73.10%
60歳代	96,368	87,947	91.26%	87,844	91.15%	83,337	86.48%	68,660	71.25%	46,019	47.75%	59,571	61.82%
50歳代	112,643	99,466	88.30%	99,284	88.14%	87,482	77.66%	50,974	45.25%	13,136	11.66%	48,915	43.42%
40歳代	110,325	94,116	85.31%	93,799	85.02%	74,520	67.55%	33,386	30.26%	7,150	6.48%	33,448	30.32%
30歳代	89,100	72,030	80.84%	71,686	80.46%	53,458	60.00%	18,888	21.20%	3,814	4.28%	19,726	22.14%
20歳代	81,384	64,223	78.91%	63,800	78.39%	47,336	58.16%	13,852	17.02%	2,531	3.11%	15,230	18.71%
10歳代	74,487	49,388	66.30%	48,948	65.71%	29,266	39.29%	8,662	11.63%	82	0.11%	12,559	16.86%
5～9歳	29,492	4,701	15.94%	4,552	15.43%	1,773	6.01%	0	0.00%	0	0.00%	2	0.01%
合計	788,100	652,890	82.84%	650,126	82.49%	547,967	69.53%	348,609	44.23%	196,349	24.91%	324,320	41.15%
	接種券発送人数	接種人数 【1回目】	接種率 【1回目】	接種人数 【2回目】	接種率 【2回目】	接種人数 【3回目】	接種率 【3回目】	接種人数 【4回目】	接種率 【4回目】	接種人数 【5回目】	接種率 【5回目】	接種人数 【オミクロン株対応】	接種率 【オミクロン株対応】
5歳から11歳	43,867	8,201	18.70%	7,957	18.14%	3,096	7.06%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.00%
12歳	7,329	2,478	33.81%	2,401	32.76%	1,013	13.82%	41	0.56%	0	0.00%	129	1.76%
13歳から15歳	22,415	17,040	76.02%	16,930	75.53%	10,134	45.21%	3,437	15.33%	0	0.00%	729	3.25%
16歳から18歳	22,488	19,480	86.62%	19,363	86.10%	12,274	54.58%	3,990	17.74%	3	0.01%	1,090	4.85%
19歳から22歳	31,032	26,380	85.01%	26,192	84.40%	18,157	58.51%	4,948	15.94%	567	1.83%	1,437	4.63%

これまで屋外では原則不要、屋内では原則着用としていましたが

令和5年3月13日から

マスク着用は個人の判断が基本となります

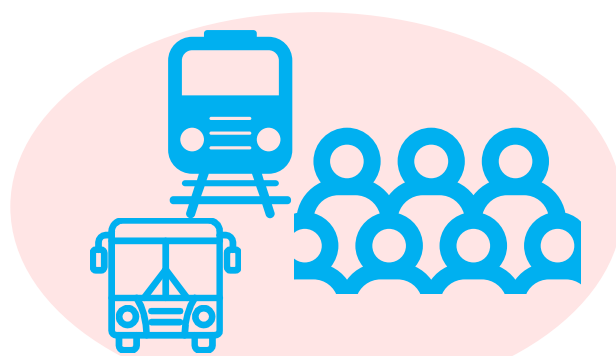
ただし、以下のような場合には注意しましょう

周囲の方に、感染を広げないために

マスクを着用しましょう



受診時や医療機関・
高齢者施設などを訪問する時



通勤ラッシュ時など混雑した
電車・バスに乗車する時

ご自身を感染から守るために

マスク着用が効果的です



高齢者



慢性肝臓病
がん
心血管疾患 など

基礎疾患を有する方



妊婦

重症化リスクの高い方が感染拡大時に混雑した場所に行く時

本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、
個人の主体的な判断が尊重されるよう、ご配慮をお願いします

※事業者の判断でマスク着用を求められる場合や従業員がマスクを着用している場合があります



報道発表

区協議会の開催日程（3月）について

区協議会が、次のとおり開催されます。

協議会名	回数	日時	場所	会議内容(予定)	傍聴定員	問合せ先
中区協議会	第12回	3月24日 (金) 16:00～	ザザシティ浜松 中央館5階 浜松こども館分室 「ここ・い〜ら」	<ul style="list-style-type: none"> （報告）令和5年度中区地域力向上事業「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」の選考結果について （報告）令和4年度パブリック・コメントの結果について その他 	5人程度 (先着順)	中区役所 区振興課 TEL:457-2210
東区協議会	第11回	3月24日 (金) 13:30～	東区役所 3階 31・32会議室	<ul style="list-style-type: none"> （報告）令和5年度東区役所費の当初予算案及び主要事業の概要について その他 	5人程度 (先着順)	東区役所 区振興課 TEL:424-0115
西区協議会	第12回	3月15日 (水) 13:30～	舞阪協働 センター 1階ホール	<ul style="list-style-type: none"> （報告）令和5年度西区役所費等の当初予算案及び主要事業の概要について その他 	5人程度 (先着順)	西区役所 区振興課 TEL:597-1112
南区協議会	第11回	3月20日 (月) 13:30～	南区役所 3階 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> （協議）令和5年度南区地域力向上事業（区民活動・文化振興事業、区課題解決事業）の提案について （協議）令和5年度南区地域力向上事業（助成事業）の提案について （報告）令和5年度南区役所費の当初予算案及び主要事業の概要について その他 	5人程度 (先着順)	南区役所 区振興課 TEL:425-1120
北区協議会	第12回	3月22日 (水) 10:00～	北区役所 3階31・32 会議室	<ul style="list-style-type: none"> （報告）令和5年度北区役所費の当初予算案及び主要事業の概要について その他 	5人程度 (先着順)	北区役所 区振興課 TEL:523-1168
浜北区協議会	第12回	3月23日 (木) 13:30～	浜北区役所 3階 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> （報告）令和5年度浜北区役所費の当初予算案及び主要事業の概要について その他 	10人程度 (先着順)	浜北区役所 区振興課 TEL:585-1141
天竜区協議会	第12回	3月23日 (木) 14:00～	天竜区役所 2階 21・22会議室	<ul style="list-style-type: none"> （協議）令和5年度天竜区地域力向上事業（助成事業）の提案について その他 	5人程度 (先着順)	天竜区役所 区振興課 TEL:922-0013

*傍聴の申し込みは、各区役所区振興課へお問い合わせください。

